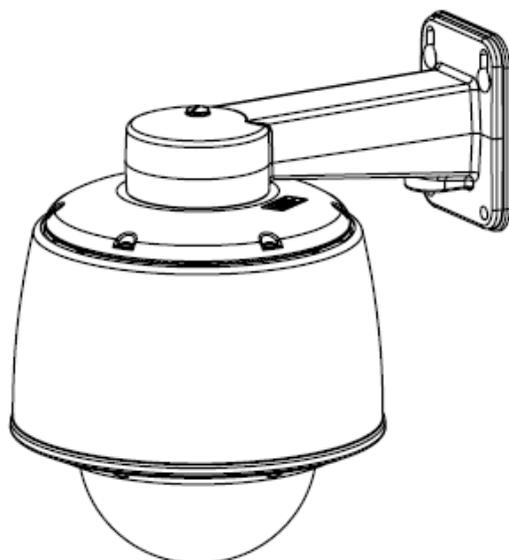


MITSUBISHI

屋外ドーム型カメラケース 形名 B-9075C/B-9076C 取扱説明書／保証書



ご使用になる前に、正しく安全にお使い頂くため、この取扱説明書を必ずお読みください。
そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、この取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

警告

- 据付工事は、販売店または専門の工事店が実施してください。
間違った工事は、故障や事故の原因になります。
- 据付工事部品は必ず付属部品および指定の部品をご使用ください。
当社指定部品を使用しないと故障の原因となります。

本書に記載の内容は、予告なく仕様の変更、改廃を行なう場合があります。

2012年3月作成

SM-Y8154A

©2012 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED

安全のために必ずお守りください

使用上のご注意説明書

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

●本文中に使われる「図記号」の意味は次のとおりです。

	禁止		指示を守る
	分解禁止		電源プラグを抜く

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに結びつく可能性があるもの

万一異常が発生したら、電源を切る



煙、変な音においがするなど、異常状態のまま使わないでください。火災の原因となります。このようなときはすぐにコントロールの電源スイッチを切ってください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理のご依頼を。

異物を入れない



金属類や燃えやすいものなどが入ると火災の原因となります。指定カメラ以外は、入れないでください。

強度が十分なところに取り付ける



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないこと。またバランス良く据え付けること。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

ご使用は指定の電源電圧で



表示された、電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。

ケースははずさない。改造しない



本機の内部にさわったり、改造すると火災 感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼を。

薬品や有害ガス雰囲気内で使用しない



爆発したり火災の原因となります。

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

<p>次のような置きかたはしない 火災・感電の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">●ほこりの多い所。油煙のかかる所。●風通しの悪いところ、狭い場所に押し込む。●じゅうたんや布団の上に置く、布などをかける。●熱器具のそば。	<p>重い物をのせない、無理な力を加えない 本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。本機に無理な力を加えないでください。壊れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子さまにはご注意ください。</p>
<p>電源コード・電源プラグまたは同軸ケーブルやその他のケーブルを傷つけない、加工しない</p> <p>電源コードまたは、同軸ケーブルやその他のケーブルに重いものをのせたり、熱器具に近づけないこと。電源コードやプラグ、同軸ケーブル等が破損します。電源コードまたは同軸ケーブル等に傷がついたまま使用すると火災・感電の原因となります。また電源コードまたは、同軸ケーブル等を加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災・感電の原因となります。電源コードやプラグ、同軸ケーブル等が傷んだらすぐに販売店にご連絡を。</p>	<p>移動させる場合は外部の接続をはずす</p> <p>ケーブルに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。移動させる時は、機器の接続をはずしたことを確認してください。</p>
<p>定期的にお掃除を</p> <p>販売店におまかせください。定期的な掃除は火災、故障を防ぎます。特に梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については販売店にご相談ください。</p>	<p>車載用機器ではありません</p> <p>衝撃、振動のある所に設置すると故障の原因となります。 例) 車両、船舶、航空機、機関室、工事用機械など</p>
<p>国外での使用禁止</p> <p>本機を使用できるのは日本国内のみです。外国では使えません。 This equipment is designed for use only and can not be used in any other countries.</p>	<p>防水処理を確実に実施</p> <p>電源コードまたは LAN ケーブルのケーブル引き出し口に隙間が開くと、防水不良となります。防水シールを確実に行ってください。</p>

ご注意

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、当社それらに関して責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書の一部又は全部を書面により事前の許可なくして複製、転載、翻訳することは禁止されています。

お願い

持ち運びは、ていねいに

本機はこわれやすいので持ち運びには十分に注意して行ってください。

キャビネットのお手入れは

お手入れの際は電源スイッチを切ってください。水にうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼり、ふいてください。

キャビネットを傷めないために

ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因となります。

【化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。】

同軸ケーブルやその他のケーブルを大切に

重い物を乗せたり、熱器具に近づけないこと。ケーブルが破損します。ケーブルに傷がつくと故障の原因となります。ケーブルが傷んだらすぐ販売店にご連絡を。

カメラを太陽に向けないでください

カメラを使用しているいないにかかわらず、レンズを太陽に向けないでください。

ドームカバーは直接手で触れないで下さい

カバーが汚れると画質劣化の原因となります。

仕様

1. 概要

暴噴流構造を有するドーム型カメラケースである。

B-9075C : クリアカバータイプ

B-9076C : スモークカバータイプ

2. 特徴 機能

1) 構造 IP66 (JIS C 0920 耐じん 耐水形)

2) 筐体材質, 外観色

ハウジング上部・壁面取付金具 : アルミ合金, アイボリー

ハウジング本体部・サンシェード部 : AES樹脂, アイボリー

下部カバー部 : B-9075C アクリル 透明

B-9076C アクリル スモーク

3) 使用温度 -10℃~+40℃

4) 質量 4. 1kg以下(本体 サンシェード 壁面取付金具)

5) 外形寸法 φ300 (直径) × 419 (高さ) × 402 (奥行き)

適用機種

CIT-7550 (SM-Y7901A)

NC-4085 (SM-Y7738B)

構成

1. B-9075C/B-9076C形カメラケース本体-----1
(サンシェード含む)
2. 壁面取付金具 -----1
3. ACソケット -----1
4. 丸端子 (AC100Vソケット用) -----2
5. M5×25セムスネジ -----4
6. M5×8セムスネジ (予備1個含む) -----4
7. 壁面取付金具用パッキン -----1
8. 取扱説明書/保証書 -----1



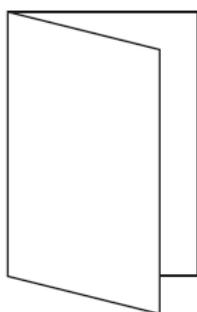
B-9075C/B-9076C形
カメラケース本体



M5×8セムスネジ



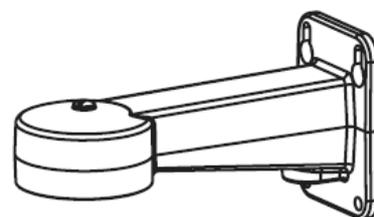
ACソケット



取扱説明書/保証書



丸端子 (AC100Vソケット用)



壁面取付金具



壁面取付金具用パッキン



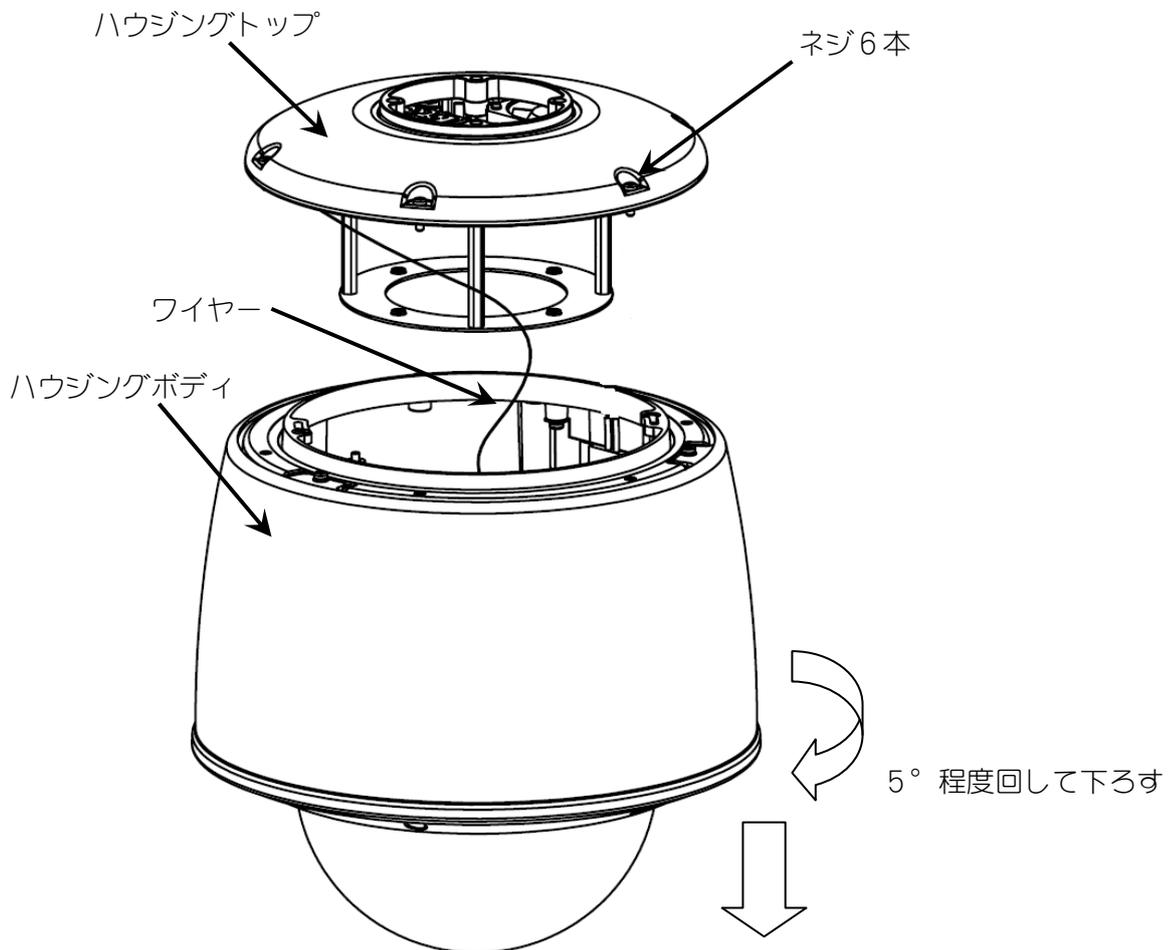
M5×25セムスネジ

使用工具類 (次の道具、材料を用意してください)

- プラスドライバー (呼び番号2番)
- スパナ (呼び13)
- 圧着工具 (丸端子用)
- M8ボルト 4本
- M8ボルト用平ワッシャー 4個
- M8ボルト用スプリングワッシャー 4個
- カッターナイフ
- コーキング材

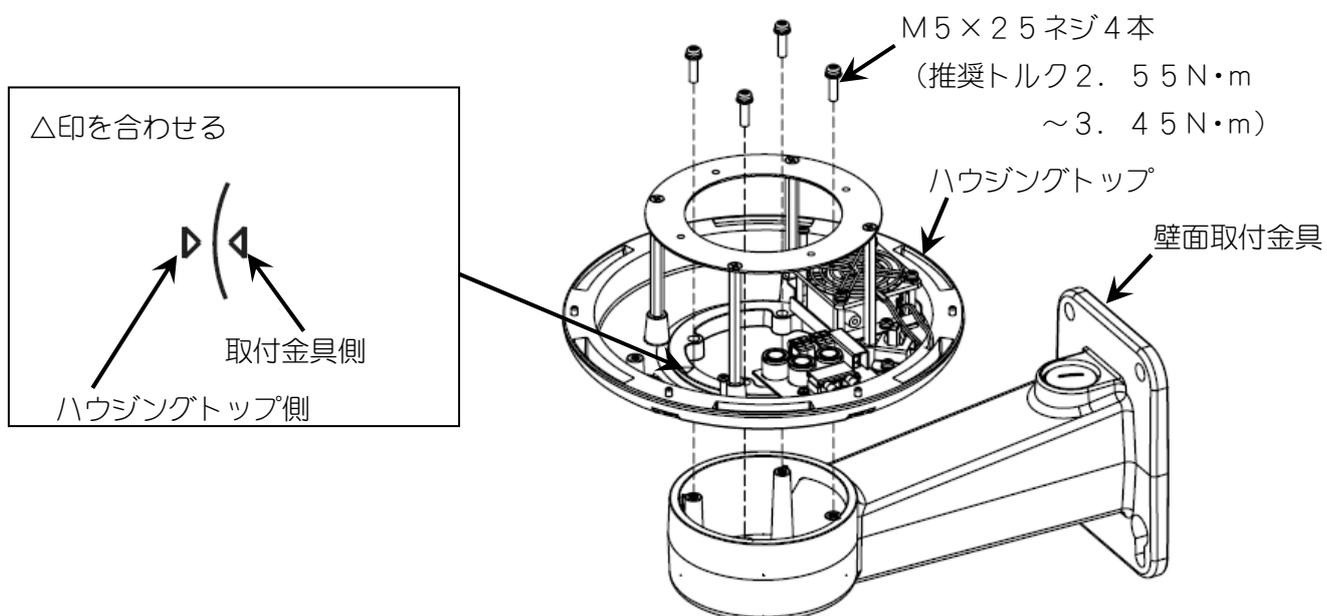
据付の前に

1. ハウジングトップのネジ6本を緩めます。ネジは外れ落ちることはありません。
2. ハウジングボディを5°程度矢印の方向へ回して下へ外します。
3. ワイヤのフックを外します。



据付方法

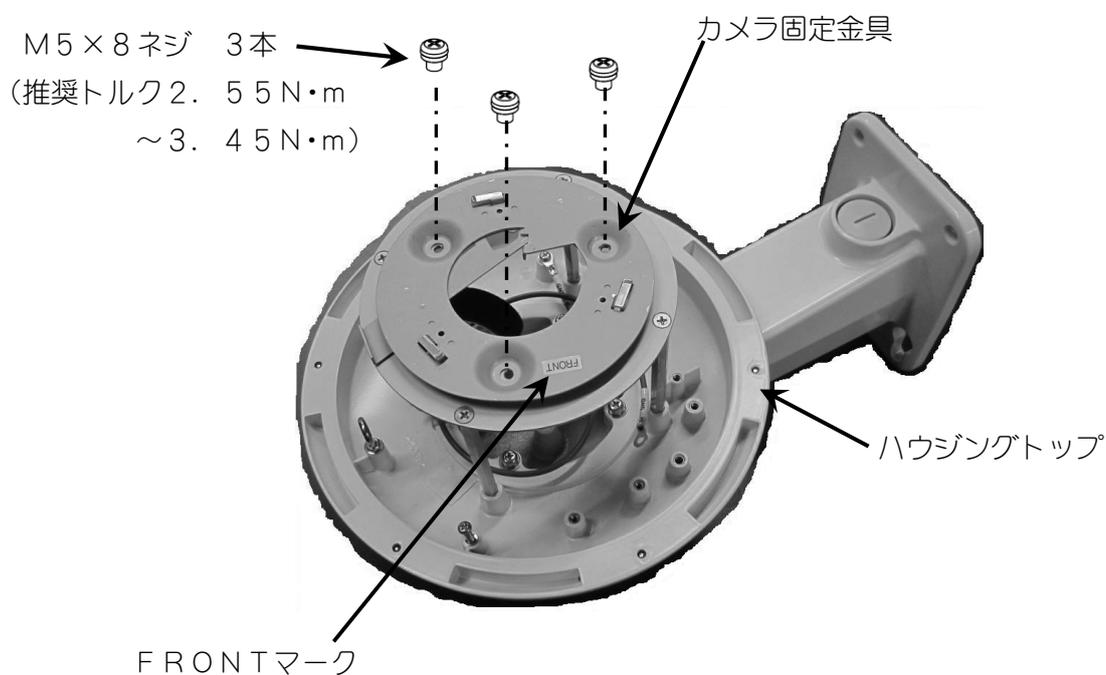
1. 壁面取付金具の取り付け



2. カメラ固定金具の取り付け

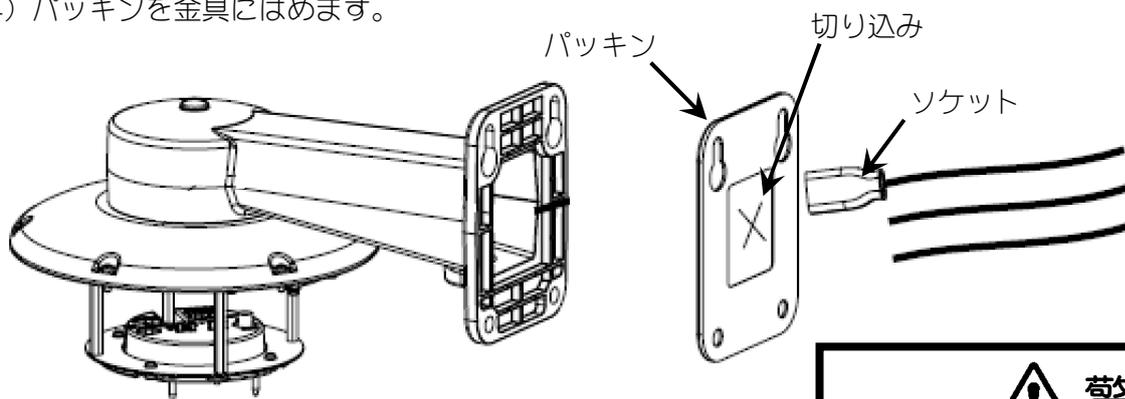
カメラ固定金具を付属のM5×8ネジで取り付けます。

カメラ固定金具は、FRONTマークを図示の方向に取り付けます。



3. ケーブルの引き込み

- 1) C I T - 7 5 5 0 の場合は、電源ケーブルに丸端子を圧着し、ソケットを取り付けます。
- 2) パッキンにケーブル導入用の切り込みを入れます。
- 3) 電源ケーブル、アース線、同軸ケーブル等をパッキンの切り込み部に通します。
- 4) パッキンを金具にはめます。





警告

●必ず電源を切って作業すること。



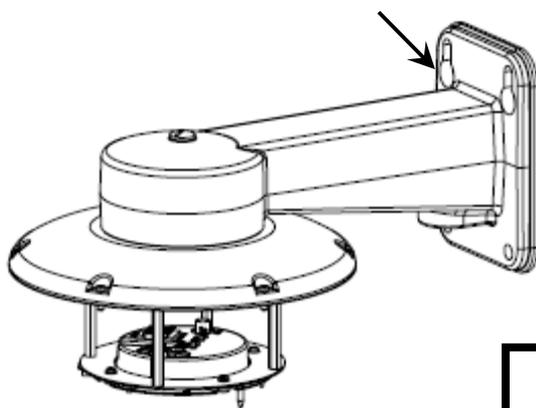
注意

●パッキンの切り込みは凹部よりはみ出さないでください。また、必要に応じて、切り込み部に水や埃が入らないようにコーキング等の防水・防塵処理をしてください。

4. 壁面への取り付け

- 1) 十分強度がある壁面に平ワッシャー、スプリングワッシャーを入れたM8ボルトを4本で取り付けます。

M8ボルト 4本
(推奨トルク 10.62 N・m ~ 14.38 N・m)





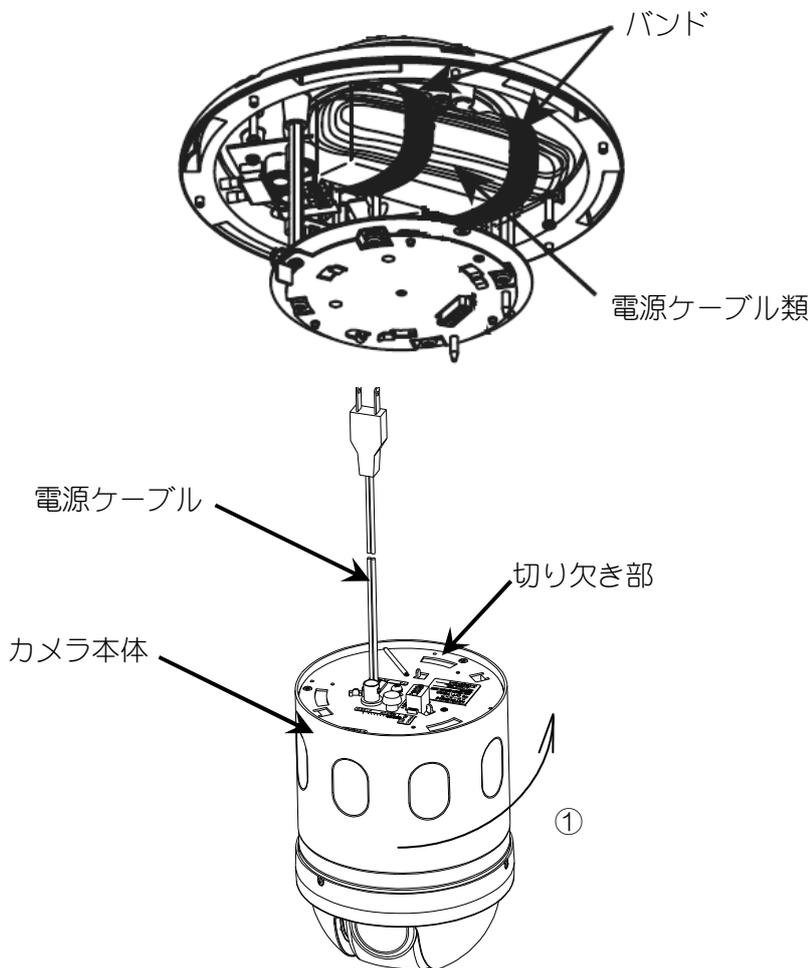
注意

●壁面に十分な強度があることを確認してから施工してください

5. カメラの取り付け

- 1) カメラの据付工事説明書に従い、カメラを取り付けます。

- 2) 電源ケーブル、アース線、同軸ケーブル等を接続します。
- 3) カメラ固定金具のツメ部とカメラ本体の切り欠き部を合わせロック位置までカメラ本体を①矢印の方向に回転させます。
* 「FRONT」マークを目安に組み込んでください。
- 4) 電源ケーブル類をバンド2本で固定します。



望遠時にフォーカスが合いにくくなる恐れがありますので、カメラ本体のクリアドームを外してください。

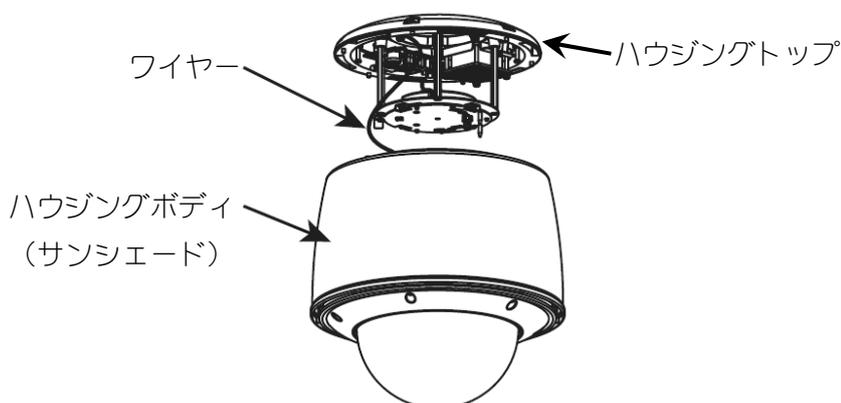


警告

●必ず電源を切って作業すること。

6. ワイヤの取り付け

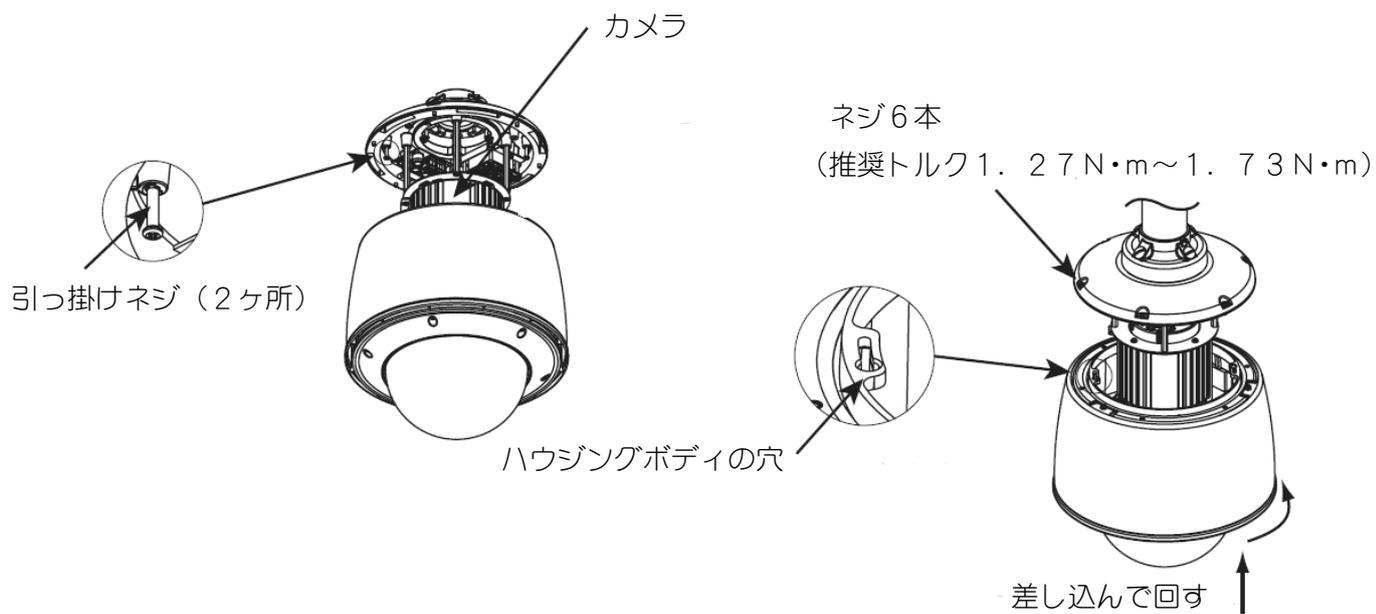
- 1) ハウジングボディのワイヤーフックをハウジングトップに引っ掛けます。



7. ハウジングの取り付け

- 1) ハウジングトップの引っ掛けネジとハウジングボディの穴を合わせて差し込み、ハウジングボディを矢印の方向回転させて引っ掛けます。ワイヤーおよび電源ケーブル等がはみ出していた

- ら噛みこまないようにハウジングの中に入れてください。
2) ハウジングボディを持ち上げ、ハウジングトップのネジ6本を締め付けます。

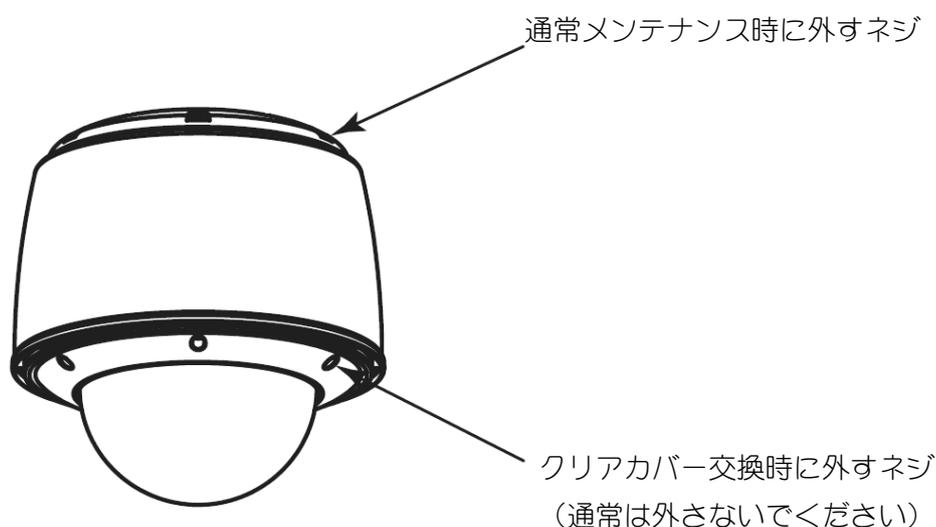


8. メンテナンス

1. 長期間経過しクリアドームが汚れた場合は液体のガラスクリーナーでまず汚れを取り除いた後、柔らかい布で乾拭きを行ってください。
(ガラスクリーナーがアクリルに対して使用可能なことを事前に確認してください。)
2. 何か異常が発生した場合にはすぐに電源を切り、販売店に修理を依頼してください。

取扱注意事項

1. 保護フィルムについて
クリアカバーの保護フィルムは傷防止のため、設置終了後に外してください。
2. アイボルトについて
取付金具にはアイボルトを取り付けられるようになっています。
サイズ：M8 アイボルト ネジ長さ＝15mm（JIS B 1168）
3. メンテナンス時の分解について
メンテナンス時など分解する場合は、「据付の前に」を参照してください。
取付時にはワイヤー、ケーブル等の噛みこみがないよう注意してください。
下部のネジはクリアカバーを交換する時のみに外してください。取付が不十分だと防水・防塵効果が損なわれることがあります。



4. パッキンの切り込みについて
ケーブルを通すためパッキンに切り込みを入れますが、絶対に凹部以外に切り込みを入れないでください。防水 防塵効果が損なわれることがあります。
(「外形図」の斜線部参照)
5. キャップについて
「外形図」に示すキャップを取り外すとG 3/4のネジが切っております。
キャプコンや配管等が取り付けられますが、使用する場合はパッキンやコーキングなどで防水処理をしてください。
使用しない場合は、キャップをそのまま締め付けた状態で使用してください。

据付工事後の確認

据付工事が終わりましたら、下表に従ってもう一度点検してください。

不具合がありましたら、必ず直してください。

(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません。)

1. C I T - 7 5 5 0 の場合

- 安全性に係わる事項

No.	項目	判定
1	金属類や燃えやすいものを内部に入れていないか。	YES NO
2	他のものを上に置いていないか。	YES NO
3	指定のコントローラを使用しているか。	YES NO
4	ケースをはずしたり、改造したりしていないか。	YES NO
5	衝撃、振動のある所に設置していないか。	YES NO
6	据付場所は、カメラの質量に十分耐えられるか。	YES NO
7	据付場所に合った据付ネジを使用しているか。	YES NO
8	コントローラ側でコネクタの抜けることはないか。	YES NO
9	ケーブルを無理に曲げたり引っ張ったりしていないか。	YES NO
10	ケーブル接続部のコネクタは、しっかりと取付けられているか。	YES NO
11	ケーブル加工は、きちんと行われているか。	YES NO
12	直射日光の当たる所や熱器具のそばに設置していないか。	YES NO

- 性能 機能に係わる項目

No.	項目	判定
1	使用場所の周囲温度 湿度は規格内か。(- 1 0 ° C ~ 4 0 ° C 9 0 % 以下)	YES NO
2	使用電源は A C 9 0 ~ 1 1 0 V の範囲内か。	YES NO
3	同軸ケーブルの近くに電力、アンテナケーブルが配線されていないか。	YES NO
4	コントローラ~カメラ間のケーブル長は、1. 2 k m を超えていないか。	YES NO

2. NC-4085の場合

- 安全性に係わる事項

No.	項目	判定
1	金属類や燃えやすいものを内部に入れていないか。	YES NO
2	他のものを上に置いていないか。	YES NO
3	指定のアプリケーションまたは専用機を使用しているか。	YES NO
4	ケースをはずしたり、改造したりしていないか。	YES NO
5	衝撃、振動のある所に設置していないか。	YES NO
6	据付場所は、カメラの質量に十分耐えられるか。	YES NO
7	据付場所に合った据付ネジを使用しているか。	YES NO
8	ケーブルを無理に曲げたり引っ張ったりしていないか。	YES NO
9	ケーブル接続部のコネクタは、しっかりと取付けられているか。	YES NO
10	ケーブル加工は、きちんに行われているか。	YES NO
11	直射日光の当たる所や熱器具のそばに設置していないか。	YES NO

- 性能 機能に係わる項目

No.	項目	判定
1	使用場所の周囲温度 湿度は規格内か。(−10℃~40℃ 90%以下)	YES NO
2	LANケーブルの近くに電力、アンテナケーブルが配線されていないか。	YES NO
3	カメラとHUB、PC等とのLANケーブル長は100mを超えていないか。	YES NO

試運転

- 試運転は、お客様及び販売店の立ち会いのもとで行ってください。
- カメラの取扱説明書の基づいて、操作手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店からご説明ください。特に、「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようご説明ください。

形名	B-9075C/B-9076C	製造番号	
お客様様	お客様様		
	ご住所 〒 ----- TEL		
保証期間	年 月 日 ^{から} 1年間 ※	※販売店住所・店名 TEL ()	印 または サイン

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので本書を提示してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
保証書にご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

 三菱電機株式会社
コミュニケーション・ネットワーク製作所郡山工場

TEL(024)932-1220(大代表)

〒963-8586 福島県郡山市栄町2番25号

お問い合わせは、保証書に記載の販売店へどうぞ